



危険

以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。このキットは、正確に確実に配線しないと走行中エンジンが停止し、ブレーキの利が悪くなったりハンドルが重くなり、重大な事故を起こす可能性があります。必ずプロショップで配線を行ってください。アンロックした状態で車を離れると車両の盗難の可能性が極めて高くなります。

イグニッションキーを挿している場合、機械的なハンドルロックが解除されているため、ロック中でも車両の盗難の可能性が通常車両より高くなります。盗難の危険が高い場所に駐車する場合は、キーシリンダーからキーを抜いてください。

重要同意事項:本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。

同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。

ソニックスタートの使用にあたって(重要事項!!)

- ・本装置を使用する場合、必ずキーをイグニッションキーシリンダーに挿し、エンジンオンの位置まで回してください。
- ・キーシリンダーにキーを挿入しているとキーレスが無効の車種の場合、必ずキー挿入検知線を外してください。
- ・イージーエントリー機能(キーオフでステアリングが上昇)が付いている車両の場合、ACCオンでキー挿入線が有効になるようにリレーを使用してキー挿入線を有効にしてください。(詳細後述)
- ・ハザードアンサーバックする車両は、必ずキットの橙/白線を接続し、必ずJP5を外してください。(詳細後述)
- ・アンサーバックしない車の場合、ピッキングされるとエンジンがかかる状態になりますので盗難の可能性が高くなります。

この度は、キーレス連動ソニックスタートをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。

ソニックスタート基本キット製品構成

- ・コントローラー(青2) 1個
- ・ヒューズ付き専用14ピンハーネス 1セット
- ・ダイオード 4本
- ・ACC用パワーリレー 1個
- ・IG用パワーリレー 2個
- ・スターター用パワーリレー 1個 (パワーリレー合計4個)
- ・ブルーLED(マウント付き) 1個

配線説明

14ピンメインケーブル	説明と主な接続先
① 赤	+12V常時へ接続。(12V専用で24Vでは使用できません。)
② 橙	L端子へ接続。(エンジン始動中12V)
③ 黒	ボディアースへ接続。
④ 黄	スターター用パワーリレーの86端子。同リレーの85端子はアース。
⑤ 緑	イグニッション用パワーリレーの86端子。同リレーの85端子は常時12V。
⑥ 青	車両の運転席モーター片側ロック線へ接続。(+コントロール)
⑦ 紫	車両の運転席モーター片側アンロック線へ接続。(+コントロール)
⑧ 灰	ブレーキ線へ接続。(ブレーキを踏んだ状態で12V)
⑨ 白	イモビキャンセラーの青へ。
⑩ 茶	ACC用パワーリレーの86端子。同リレーの85端子は常時12V。
⑪ 赤/白	接続しない。絶縁テープで保護のこと。
⑫ 橙/白 ※	純正ハザードアンサーバック線へ。(通常左右いずれかのウインカー線へ接続。)
⑬ 白/黒	後付スタートスイッチ(スイッチの片方はボディアース)
⑭ 黄/白	シフトがPポジションの線に接続。
注意事項	※ ハザードアンサーバックする車両は、必ず橙/白線を接続してください。

※ 4ピンケーブルは使用しません。

1. エンジン始動方法の詳細説明

- (1) アンロック時、シフトがPポジションの位置で、ブレーキを踏んだ状態で(この状態でLEDが点滅→点灯します。)、後付スタートスイッチを押すとエンジンが始動します。
 - (2) アンロック時、ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押すとACCがオンになります。その状態で、ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押すとACC+イグニッションがオンになります。その状態で、ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押すとACC+イグニッションがオフになります。以後、これの繰り返しになります。どの状態からでも、シフトがPポジションの位置で、ブレーキを踏んだ状態で、後付スタートスイッチを押すとエンジンが始動します。エンジン停止中、イグニッションは、3分後に自動的にオフします。
- ※ セルモーターを回して5秒以内にエンジンがかからなければ、ACC+イグニッションもオフになります。

2. エンジン停止方法の詳細説明

- (1) アンロック時、エンジンが始動しているとき、シフトがPポジションの位置で、後付スタートスイッチを押すとエンジンが停止し、ACC+イグニッションがオフになります。(ACCもオフにならない設定も可能です。この場合、ACCはロックするとオフします。)

3. エンジン始動条件説明 (以下の(3)、(4)は、JP5を外したときのみ有効。6項参照。)

- (1) キーレスでロックすると後付スタートスイッチではエンジンは始動できません。(以後、始動不可状態という。)
- (2) キーレスでアンロックするとエンジンが始動できるようになります。
- (3) キーレスでロック後にピッキングされた場合は、設定に関係なくLEDが点滅し、始動不可状態になります。この場合、キーレスでアンロックするか、4項の操作で始動不可状態が解除されます。
- (4) エンジン始動中、キーレスでロック後にピッキングされた場合は、エンジンは停止し、設定に関係なくLEDが点滅し、始動不可状態になります。この場合、キーレスでアンロックするか、4項の操作で始動不可状態が解除されます。

4. 始動不可状態解除操作の詳細説明(リモコンでアンロックできなくなった場合の解除方法です。JP5を付けた場合、鍵穴でセキュリティは解除できます。)

- (1) 純正の鍵で鍵穴にキーを挿し込んでドアロックを解除します。(この状態ではエンジンは始動できません。)
- (2) ブレーキを踏んだ状態で、後付スタートスイッチを設定した回数押します。(約1秒に1回のペースで押します。)
- (3) ブレーキを放します。
- (4) 後付スタートスイッチを押した回数が正しければ、エンジン始動が可能になります。
- (5) 後付スタートスイッチを押す回数を間違えると2分間ロック解除操作はできません。
- (6) ロック解除操作の後付スタートスイッチを押す回数設定は後述します。

5. 接続時の注意事項(重要事項!)

- (1) 配線が終わったら、専用ハーネス14ピンケーブルを挿してください。IGリレーが動作し、内部のコンピューターが学習します。学習が終わるとIGリレーがオフします。その間、キーレス・内部スイッチ・後付スタートスイッチ等は操作しないで下さい。
- ※ コントローラー内蔵のリレーでは、ACC電源やイグニッション電源を直接供給できませんので、必ず付属のパワーリレーをご使用下さい。

6. ジャンパー設定方法(コントローラーのケース上部の小窓のプラスチックをスライドさせるとジャンパーがあります。)

ジャンパーターミナル(黒い樹脂、以下JPT)を付けるか外すかで設定します。)

JP1:未使用。

JP2:未使用。

JP3:ロック中、付属のLEDをダミーセキュリティとして点滅させる:JPTを付ける。させない:JPTを外す。

JP4:未使用。

JP5:ハザードアンサーバックする車両は、必ず⑫橙/白線を配線し、JPTは外して使用して下さい。セキュリティレベルはアップします。



左の写真はJP3がオープンでJP4、JP5がショートの場合(JP1、JP2は未使用)

7. 各種設定方法(本設定は、バッテリーを外しても保持されます。)

(1) 項目の設定方法

- 1) アンロック状態で、ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを5秒以上押し、LEDが短く5回点滅し、設定モードになります。
- 2) 後付スタートスイッチを押す度に、LEDが短く1回から3回点滅し、それぞれの項目の回数LEDが点滅したところでブレーキを踏みます。各設定モードになります。

設定項目	LED点滅回数	詳細説明
ロック解除操作(ブレーキ)	1回	ロック解除操作においてブレーキを踏んで後付スタートスイッチを押す回数を設定します。 設定範囲: 1回~5回。
エンジンオフ後のACC動作	2回	エンジン作動中にスイッチでエンジンを停止したとき、ACCのオン、オフを設定します。
グロー時間設定	3回	イグニッションオンからスターターを始動するまでの時間を設定します。
スタートスイッチ有効時間設定	4回	アンロック後またはエンジン停止後、スタートスイッチを有効にする時間を設定します。

(2) 項目1(ロック解除操作ブレーキモード)の設定方法

ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押す度に、LEDが短く1回から5回点滅します。設定回数になったところでブレーキを踏みます。LEDが短く5回点滅し、設定モードから抜けれます。初期設定は3回です。

(3) 項目2(エンジンオフ後のACC動作)の設定方法

ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押す度に、LEDが短く1回(ACCオフ)または2回(ACCオン)点滅します。設定回数になったところでブレーキを踏みます。LEDが短く5回点滅し、設定モードから抜けれます。初期設定はオフです。

(4) 項目3(グロー時間設定)の設定方法(ディーゼル車用の設定です。ガソリン車は設定不要です。)

ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押す度に、LEDが短く1回から6回点滅します。設定回数になったところでブレーキを踏みます。LEDが短く5回点滅し、設定モードから抜けれます。初期設定は0秒です。

1回:0秒	2回:1秒	3回:2秒	4回:3秒	5回:5秒	6回:10秒
-------	-------	-------	-------	-------	--------

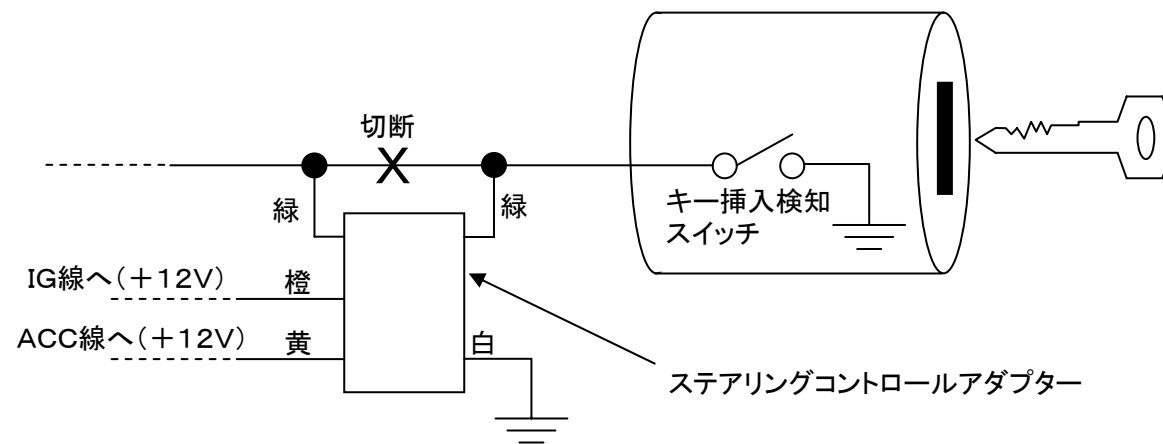
(5) 項目4(スタートスイッチ有効時間設定)の設定方法

ブレーキを踏まずに、後付スタートスイッチを押す度に、サウンドが短く1回から6回鳴ります。設定回数になったところでブレーキを踏みます。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けれます。初期設定は無制限です。

1回:1分	2回:3分	3回:10分	4回:30分	5回:60分	6回:無制限
-------	-------	--------	--------	--------	--------

8. 参考

- ・純正のキーをキーシリンダーから抜いたときにステアリングが上昇し、キーを挿入したときにステアリングが下降する車両(イージーエントリー機能)にソニックスタートを実装した場合、この機能が正しく動作しない場合があります。
- ・別売のステアリングコントロールアダプターを使用することにより、正しく動作させることが可能になります。
- ・キー挿入検知線を切断し、ステアリングコントロールアダプターの緑と緑に接続してください。
- ・ステアリングコントロールアダプターの橙線をIG線に、黄線をACC線に、白をアースに接続してください。



イージーエントリー機能付車のキー挿入検知線の配線方法



基本結線図

■ 配線するときは必ずコネクタを抜いて作業してください。

● は、接続を表す。

直接出ている紫/白

